

「孤立する都市」というテーマで、第6回復興デザイン会議全国大会を開催する。

令和6年能登半島地震を受け、災害時の孤立と、自立の重要性が浮き彫りになった。たしかに、インターネットやSNSの力でどこからでも世界中と瞬時に大量の情報をやりとりできる時代となった。

一方で、生活する生身の人間は、孤立した地域で、果たして、いかに過ごすことができるのだろうか。もちろん、被災し、孤立した地域において、新しく自立した地域社会が生まれる可能性もある。自立したコミュニティは、次代の都市を作り上げるかもしれない。

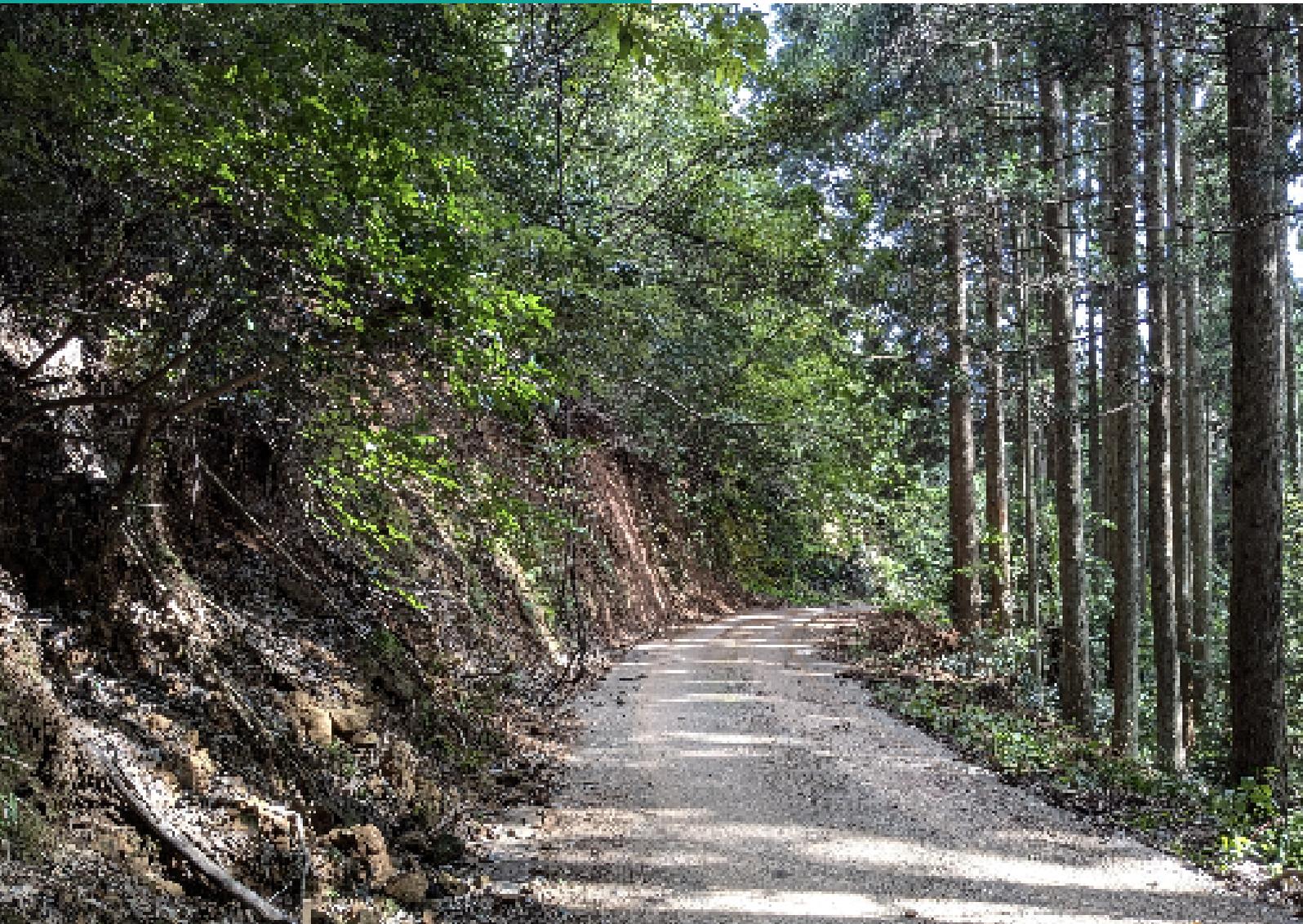
被災、孤立、都市、集落、人に考えを巡らせながら、「孤立する都市」について、議論したい。

孤立する都市

2024年 11月29日 (金)
11月30日 (土)
12月01日 (日)

会場：東京大学（本郷キャンパス）
及びオンライン
（ハイブリッド開催）

主催：復興デザイン会議



11月30日（土）

9:00-9:10

開会

開会挨拶 大会実行副委員長：中島 直人（東京大学）

9:10-14:30

U-30 復興デザインコンペ 公開審査会/最終審査会

審査委員長：乾 久美子

審査委員：浅子 佳英 岡部 明子 上條 慎司

高橋 一平 内藤 廣 羽藤 英二

コーディネート：井本 佐保里・中尾 俊介・永山 悟

14:40-15:25

能登半島地震調査報告と漁港の復興にむけて

登壇者：中村 隆（水産庁） 松永 隆宏（東京大学）

討議者：富田 宏（漁村計画） 須沢 栞（東海大学）

藤本 圭志（小松市） 益子 智之（早稲田大学）

コーディネート：浦田 淳司

15:35-17:05

復興研究論文賞 / 復興政策・計画・設計賞 表彰式

祝辞 小川 紀一郎（アジア航測株式会社）

コーディネート：小野 悠・須沢 栞・萩原 拓也・渡邊 萌

17:15-18:15

未来につなぐ復興デザインの力：
現場で問われる計画・設計者の役割

五十嵐 太郎 伊東 豊雄 乾 久美子

内藤 廣 羽藤 英二

コーディネート：小野 悠・益邑 明伸

18:30-

懇親会

1時間程度・有料

12月1日（日）

9:00-11:00

次世代が描く地域復興：中高生による事前復興の活動

あなん防災地理部 愛媛県立宇和島東高校

愛媛県立大洲高校 愛媛県立大洲農業高校

愛媛県立南宇和高校 愛媛県立八幡浜高校

大阪教育大学附属高校天王寺校舎 静岡県立天竜高校

コーディネート：U30・若手 WG

11:10-12:10

基調講演：東日本大震災の復興検証から、
取り組みのあり方を考える

講演者：菊池 雅彦（東京大学）

コーディネート：福田 大輔

13:00-14:00

台湾における官民連携の災害対応—2024 年花蓮地震を事例に

Lee Fuhsing（茨城大学）

コーディネート：中居 楓子・小谷 仁務

14:10-15:40

復興現場で奮闘する若手：復興デザインにおける当事者意識

小池 裕子（やまこし復興交流館）

荻谷 智大（街づくりまんぼう）

永山 悟（陸前高田ほんまる株式会社）

吉海 雄大（益城町地域おこし協力隊）

コーディネート：荒木 笙子・大津山 堅介・渡邊 萌

15:50-16:30

全体討議

進行：福田 大輔・浦田 淳司

16:30

閉会

閉会挨拶 藤井 照久（復建調査設計株式会社）

11月29日（金）「福島浜通りの暮らしと今」復興デザインスタディツアー

復興デザイン全国大会の開催にあわせて、福島浜通り地域を対象に復興デザインスタディツアーを開催します。

浜通り地域に住んでいた多くの人は、東日本大震災・東京電力福島第一原子力発電所事故により、広域避難を余儀なくされました。除染が進み、徐々に避難指示が解除されていく中で、居住者が少しずつ増えていますが、居住人口はまだまだ少なく、公共交通やサプライチェーンや、病院や商業施設といった都市機能は、依然弱く、「孤立」しているともいえます。「福島浜通りの暮らしと今」を知ることで、なにがこの地域で次のステップとして必要なのか、今取り組まれている各地での復興や今後起こりうる復旧・復興で、なにが求められるのか、考え、議論しましょう。

■集合解散（変更の場合あり）：ともにいわき駅にて 10 時 35 分 集合・18 時解散 ■費用（予定）：500 円

■申し込み方法：<https://forms.gle/6Sz9Tk7BZw7g4wck7> より申し込みください（締切 2024 年 11 月 22 日 15 時）。

■問い合わせ：<https://forms.gle/2UEQea2bZXbXAFmA7>

※詳しいルート情報・参加申し込みは、https://dss.bin.t.u-tokyo.ac.jp/tour_2024/ を御覧ください。

- 【参加申込】 全国大会への参加申し込みは下記の Google Form からお願いします。参加費は無料です。フォーム内で、お名前・ご所属・メールアドレス・オンライン参加／現地参加の希望等をご回答ください。参加申し込みフォーム <https://forms.gle/YKjRqtJqZkUSGn6CA>
- 【CPD 制度】 本シンポジウムおよびツアーは、土木学会継続教育（CPD）プログラムに申請中です。認定後、大会 HP に掲載いたします。
- 【お問合せ】 全国大会についてのお問合せは <https://forms.gle/2UEQea2bZXbXAFmA7> からご連絡ください。
- 【大会 HP】 https://dss.bin.t.u-tokyo.ac.jp/symposium/2024_2/

